

市議会

\ 伊勢崎のさがわかる /

いせさき

第4回
定例会
No.84

2021.10.16

令和2年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定についてなど30議案を可決



- | | | | |
|----|-----------|----|----------|
| 2 | 定例会の概要 | 13 | 常任委員会審査 |
| 2 | 主な議案の概要 | 14 | 議案等の議決結果 |
| 3 | 一般質問 | 15 | 各種お知らせ |
| 10 | 決算特別委員会審査 | | |

あずま図書館

第4回
定例会の概要
8月30日
～
9月29日

市長から提出された議案 28件

- 専決処分 2件
- 条例関係 5件
- 決算認定 11件
- 予算関係 5件
- 人事案件 2件
- その他 3件

議員から提出された議案 2件

●8月30日 本会議

- ・会期決定(9月29日までの31日間)
- ・会議録署名議員の指名
- ・市長提出議案(令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認についてなど2件)を承認

- ・市長提出議案(令和2年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定についてなど11件)の提案理由の説明

●9月2日 本会議

- ・決算議案に対しての質疑
- ・決算特別委員会を設置
- ・決算特別委員会に議案の審査を付託
- ・決算特別委員会の委員を選任

●9月3日 本会議

- ・委員長、副委員長の互選
- 一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)

●9月6日 本会議

- 一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)
- 9月8日・9日 決算特別委員会
- ・議案の審査 11件

●9月13日 本会議

- ・市長提出議案(伊勢崎市押印等の手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例案など13件)の提案理由の説明
- ・所管の常任委員会に議案の審査を付託

●9月15日 総務委員会

- ・議案の審査 3件

●9月16日 文教福祉委員会

- ・議案の審査 5件

●9月17日 経済市民委員会

- ・議案の審査 2件

- ・請願の審査

- ・所管事務調査

●9月21日 建設水道委員会

- ・議案の審査 3件

●9月29日 本会議

- ・決算特別委員会の委員長から審査結果の報告
- ・常任委員会の委員長から審査結果の報告
- ・市長提出議案(人権擁護委員候補者の推薦について2件)の提案理由の説明

- ・議員提出議案(伊勢崎市議会公務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例案など2件)を上げ
- ・議案等の審議(結果は14ページに記

載しています)

主な議案の概要

令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について

歳入歳出予算にそれぞれ2億6280万1000円を追加し、その総額を770億5264万5000円としたものです。

内容は、新型コロナウイルスワクチン接種の対象年齢の拡大や接種体制強化等に伴い、疾病予防事業を増額し、また生活保護に準じる水準の困窮世帯のうち、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対する支援金の支給に伴い、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業を追加したもので、地方自治法第179条第1項の規定により、7月1日付で専決処分したものです。

令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認について

歳入歳出予算にそれぞれ3809万円を追加し、その総額を770億9073万5000円としたものです。

内容は、県のストップコロナ対策認定制度の認定を受けている市内店舗に対し、5万円の応援金を助成するコロナ対策認定店応援金の申請件数の増加に伴い、新型コロナウイルス対策事業を増額したもので、地方自治法第179条第1項の規定により、8月3日付で専決処分したものです。

伊勢崎市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例案

伊勢崎市宮郷小学校放課後児童クラブの廃止に伴い、改正するものです。

伊勢崎市都市公園条例の一部を改正する条例案

伊勢崎市民プールの廃止に伴い、改正するものです。

令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算にそれぞれ11億767万4000円を追加し、その総額を781億9840万9000円とするものです。

内容は、歳入では普通交付税の確定に伴う地方交付税の増額、臨時財政対策債の発行可能額の確定や事業費の補正に伴う市債の増額が主なもので、歳出では前年度事業費の確定に伴う国及び県への返納金の追加や駅周辺第一土地区画整理事業、幹線道路整備事業の増額及び新型コロナウイルス感染症に関連した事業費の増額、イベント等の事業中止に伴う観光事業等の減額が主なものです。

令和3年度伊勢崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

傷病手当金の支給に係る適用期間延長に伴う事業費の増額により、歳入歳出予算にそれぞれ241万1000円を追加し、その総額を187億2586万5000円とするものです。

一般質問

市政のココを聞きたい

問 ドッグランの設置場所の選定は

答 設置に適した場所の選定を検討していきます

問 ドッグランの整備について

答 公園への常設のドッグラン設置について、場所の選定は。

答 多くの市民の皆様が利用する公園に併設するには、エリアの区分を行うこと、公園利用者の安全面や衛生面の配慮、地域住民の皆様が犬の鳴き声や臭気についての理解をいただくこと等の課題があります。さらに、国土交通省が管理する河川区域内へのドッグラン設置の課題として、台風等の増水時には、フェンス等の撤去、土砂や流木など漂着物の処理や整地の必要があるため、多大な労力と費用が掛かること等が挙げられます。また、管理運営上の課題は、愛犬家同士のトラブルが頻繁に起こり市が対応に苦慮するケースや犬についての専門的な知識を持つ職員等が常駐する必要性が挙げられます。今後は、愛犬家の誰もが、ドッグランを安心して利用できるような適正な管理運営について調査研究を進めるとともに、引き続き、ドッグランの設置に適した場所の選定について検討していきます。

ネーミングライツパートナー制度の導入について

問 施設名の命名にあたり、制約や条件はあるか。



ドッグランに適した場所の選定を

答 公共施設にふさわしいもので、施設を特定しやすく、親しみやすく、呼びやすさ等から市民の皆様が理解が得られるものとしします。



伊勢崎クラブ
野田 文雄

問 施設名の変更に伴う費用負担は。

答 案内看板の表示名変更に係る経費は、既設の案内看板とともに契約締結後に新たに設置する案内看板についても、命名権者の負担で、契約解除や契約期間の満了に伴う原状回復費用も命名権者の負担です。市の費用負担は、契約締結後に作成する対象施設のパンフレット、封筒等の印刷物に伴う経費があります。これ以外の費用負担区分の設定や変更等は、市と命名権者の協議により決定します。

その他の質問

●マイナンバーカードについて

新たな花火大会について

問 本市の魅力向上のツールとしての新たな花火大会の実施は。



新たな花火大会の実施を

問 本市の均衡あるまちづくりについて

答 各地区の均衡あるまちづくりのためのインセンティブについて市長の考えは。

問 国勢調査結果から、非線引き都市計画区域である旧赤堀町及び旧東村では、いずれも人口が増加傾向にあるものの、線引き都市計画区域である旧伊勢崎市及び旧境町では、旧伊勢崎市の人口が横ばい、旧境町の人口が減少傾向にあるものと捉えており、各地区の均衡ある発展については、平成30年3月に策定した伊勢崎市立地適正化計画に基づき、都市機能誘導区域へ医療、福祉、商業等の都市機能を誘導することとはもとより、居住誘導区域へ居住を誘導することにより、本市の強みや地域特性を生かしたままとりのあるまちづくりを進めていきます。本市の発展へのインセンティブについては、都市間及び地域間の連携が促進されるよう都市計画道路の整備を継続し、伊勢崎市都市計画マスタープランに位置付けた土地利用検討地については、地区の特性を踏まえた適正な土地利用について検討を進めていきます。

問 各地区の均衡あるまちづくりの考えは

答 本市の強みや地域特性を生かして進めます



伊勢崎クラブ
長 沼 宏 泰

問 いせさき花火大会は、昨年度及び本年度は新型コロナウイルスの影響により開催を中止しましたが、四半世紀にわたり毎年20万人以上を集客する本市の一大イベントとして定着し、市民の皆様をはじめ、県内外の皆様にも大変好評をいただいていると認識しています。しかし、近年の夏の猛暑により暑さを避けるために日程の見直しを図る必要が生じていますので、新たな花火大会については、既に定着しているいせさき花火大会を含め、日程、打ち上げ場所、開催方法等を今後調査研究していきます。

その他の質問

●水道事業における連合管解消の考えについて

●公共工事における建設発生土の取扱いについて



問 副市長2人体制について今後の考えは

答 来年度から2人体制にしていく予定です



伊勢崎クラブ 大木 光

問 副市長2人体制について

答 現在の進捗状況は。

問 現在、総務省の職員を副市長に採用する調整を進めています。新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の予定どおりには調整が進んでいない状況です。今後、コロナ禍の状況を考慮しながら、速やかに調整を進めていきます。

問 総務省の職員を登用し、副市長を2人とする意義は。

答 総務省からの積極的な情報収集が可能となり、本市におけるデジタル化の推進をはじめとした、これからの新しい地方自治全般に対応していくことを目的としています。

問 今後の考えは。

答 本年度中に総務省との調整を終了し、来年度から副市長を2人体制にしていく予定です。なお、就任に合わせて伊勢崎市副市長定数条例等、関係する例規の改正を行う予定です。

除草業務における現状及び今後の考えについて

問 河川周辺で雑草の繁茂が見受けられる時があるが、除草の回数を年2回としている根拠及び今後の考えは。



新しい地方自治への対応を

その他の質問

● 浸水想定区域について
● ふるさと納税について

医療的ケア児支援法施行に伴う対応について

問 医療的ケア児と家族に対する支援策は。

答 これまでの医療的ケア児に対する具体的な支援策は、平成27年4月から伊勢崎市障害者医療的ケア支援事業を実施し、看護師等を配置していない施設や学校などにおける支援を行い、保護者の負担軽減に努めています。

問 本年9月18日から施行される医療的ケア児支援法の目的の実現と課題解決に向けた考えは。

答 自立支援協議会の特定課題会の一つであることも支援部会では、医療的ケア児等コーディネーターをはじめ、福祉、医療、保健、教育関係者に参加していただき、医療的ケア児支援に関する情報の共有や課題について協議をしており、法律の施行後も、福祉、医療、保健、教育など関係機関との連携を図り、医療的ケア児の健やかな成長とその家族の離職の防止に寄与できるよう取り組んでいきます。

市営住宅入居者区分における大学生枠の創設について

問 市営住宅入居者の高齢化に伴う地域コミュニティの衰退に歯止めをかけるため、入居者区分に大学生枠を創設する考えは。



市営住宅に大学生枠を

その他の質問

● 防災・減災力の向上について
● 伊勢崎市図書館の改築移転について

問 危険箇所への対応は

答 構造物の適法な維持保全を啓発していきます



伊勢崎クラブ 大木 光

土砂災害の危険性のある箇所の認識について

問 最近の異常気象により、対応する事柄が増える中、安心・安全を掲げる本市として、市内の宅地における斜面や崖などの危険箇所の認識は。

答 市内の宅地において、一定の規模以上の擁壁やがけ地等の危険性がある箇所については、建築基準法等関係法令に基づき建築確認申請により安全性の確認を行っています。一定の規模以下の箇所は、土地所有者の責任によるもので、市としては把握していません。建築物の敷地及び構造物の維持保全は、建築基準法第8条において、所有者、管理者等が適法な状態を維持保全することが義務付けられています。で、構造物の健全性を保つ上でも日常的な点検を実施していただくことが必要です。今後は、所有者、管理者等に構造物が適法に維持保全されるよう、啓発活動を実施していきます。

農地及び農業政策について

問 農政部と農業委員会の関わりは。
答 農政部は農政課及び土地改良課の2課で組織され、農政課は地域農業の担い手の育成などの農業振興業務を行い、土地改良課は農業用道路や水路などの農業用施設整備を行っています。



土砂災害の危険性は

その他の質問

● 新型コロナウイルス感染症への対応について

農業委員会は農地の転用などの許認可業務や農地の利用状況調査、担い手への農地利用の集積、集約化などの農地等の利用の最適化に取り組んでいます。共通の課題としては、農業従事者の減少や高齢化が進む中で、次世代の担い手の育成や担い手の確保及び遊休農地の解消などがあり、農政部と農業委員会が連携を図りながら協力し、課題解消に向け取り組んでいます。

問 今後の農業政策の考え方は。
答 農政部と農業委員会が連携し、共通の課題の解消に取り組み、地域に適した持続可能な営農を実現できるよう農業振興を図っています。

問 医療的ケア児と家族への支援は

答 福祉、医療、保健、教育との連携を図ります



伊勢崎クラブ 大木 光

医療的ケア児支援法施行に伴う対応について

問 医療的ケア児と家族に対する支援策は。

答 これまでの医療的ケア児に対する具体的な支援策は、平成27年4月から伊勢崎市障害者医療的ケア支援事業を実施し、看護師等を配置していない施設や学校などにおける支援を行い、保護者の負担軽減に努めています。

問 本年9月18日から施行される医療的ケア児支援法の目的の実現と課題解決に向けた考えは。

答 自立支援協議会の特定課題会の一つであることも支援部会では、医療的ケア児等コーディネーターをはじめ、福祉、医療、保健、教育関係者に参加していただき、医療的ケア児支援に関する情報の共有や課題について協議をしており、法律の施行後も、福祉、医療、保健、教育など関係機関との連携を図り、医療的ケア児の健やかな成長とその家族の離職の防止に寄与できるよう取り組んでいきます。

市営住宅入居者区分における大学生枠の創設について

問 市営住宅入居者の高齢化に伴う地域コミュニティの衰退に歯止めをかけるため、入居者区分に大学生枠を創設する考えは。



市営住宅に大学生枠を

その他の質問

● 防災・減災力の向上について
● 伊勢崎市図書館の改築移転について

問 小中学校における歴史教育の充実は

答 体験的学習を意図的、効果的にしていきます



伊勢崎クラブ 大木 光

本市の歴史資産の再認識について

問 中学校のふるさと学習の中で、伊勢崎銘仙の歴史・文化を体験したこと、は大変貴重な経験であったとの生徒の感想が多く聞かれます。本市の小学校3・4年生が使う社会科の副読本や、小中学校の授業で本市の歴史資産を学ぶ機会を増やす考えは。

答 児童・生徒が歴史資産を学ぶことは、伊勢崎の良さを感じ、郷土への誇りと愛着を育む上で大切なことと考えています。副読本のわたしたちの伊勢崎市は、小学校学習指導要領解説社会編の第3学年及び第4学年の内容を踏まえ、社会科学学習における補助教材として編集されたものです。学習指導要領の当該学年の歴史的分野の主な内容は、市の様子の移り変わりや、県内の伝統や文化、先人の働きを学習することが示されています。本市の副読本では、田島弥平旧宅や伊勢崎銘仙、いせさきまつり、千本木龍頭神舞などを取り上げ、児童の郷土への関心を高め、地域の文化財などを調べたり現地を訪れたりすることにもつながるよう、あすま南小学校区にある鶴巻古墳など、各小学校区に古くから残るものを1事例ずつ示す等の工夫をしています。今後、内容を精査するとともに、新たな事実や情報がある際は、改訂の機会

を捉えて加筆や修正を行っていきます。

問 AI・IoTの時代を強く生き抜く子供たちの非認知能力や自己肯定感の向上を図るためにも、歴史資産を見直し、ふるさと学習を拡充する考えは。
答 各学校では、社会科学学習等で地域の歴史資産を関連付けて学習し、ふるさと学習の一環として地域の文化財を巡るなど、歴史資産を校外学習などで活用しています。体験的な学習を意図的、計画的に行うことで児童・生徒がより一層郷土への関心を高め、ふるさと伊勢崎の良さを感じ、誇りと愛着を持てるよう学習を充実していきます。

その他の質問

● コロナ禍における施設の利用制限に伴う市民活動の在り方について
● 学校プールの見直しについて



権現山から出土された埴輪



問 都市づくりへの民間活力導入の考えは

答 導入によりにぎわいを創出したいと考えます



伊勢崎クラブ 細谷 泰治

中心市街地におけるにぎわい創出拠点について

問 持続可能な都市づくりに向けた施策の展開には民間活力の積極的な導入が不可欠と思うが、市長の考えは。

答 中心市街地は、伊勢崎市都市計画マスタープランで都市交流拠点と位置付けており、商業施設や各種サービス施設等が集積する地区として、市内外から多くの人が集まる都市交流拠点にふさわしい都市機能の集積を進めています。福島病院跡地に建設を予定している(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センターの利用者が中心市街地の店舗や施設を回遊しやすくする仕組みを官民協働して作ることで、にぎわいを創出したいと考えています。また、中心市街地には歴史的、文化的資源が数多くあり、今後はシンボルロードの完成により、各資源へのアクセスが容易になると考えていますので、地域と多様に関わる人々がより一層本市の歴史や文化とつながりを持った活用が図れるよう検討していきます。新たなにぎわい創出拠点は、民間活力を導入した施設の誘致をマニフェストに掲げており、地域と多様に関わる人々が増加し、交流の活性化により、にぎわい創出拠点になるような施設誘致の検討を進めていきます。

その他の質問

●再生可能エネルギー利用促進について

●市営住宅事業の現状について



歴史や文化とつながった活用を

問 後期高齢者医療制度の周知は

答 制度の理解が深まるよう周知を行います



伊勢崎クラブ 藤生 浩二

高齢者施策について

問 複雑な後期高齢者医療制度の理解を深め、制度の大切さを実感できる周知は。

答 特別徴収保険料は年金から引かれ、日本年金機構からの振込通知に記載されていますが、複数の異なる保険料等を差し引いた後の年金額だけが預金通帳に記載されるため、保険料等の種類や金額が分かりづらい状況であると認識しています。このような疑問の解消や制度をより認識していただくため、被保険者証の更新時に、広域連合が作成するパンフレットを同封し、制度内容の周知を行っています。また、市の広報紙及び市のホームページでも、制度について掲示を行い、広く市民の皆様に、制度の理解を深めていただけるよう周知を図っていきます。

その他の質問

●愛玩動物に対する不妊去勢手術の助成について

●小学校における教科担任制の導入について

●休日における部活動の段階的な地域移行について



制度の理解が深まる周知を

問 児童・生徒へのタブレット端末の整備状況は

答 本年度1学期中に整備を完了しました



伊勢崎クラブ 佐藤 智則

GIGAスクール構想の進捗状況について

問 タブレット端末の整備状況並びに故障及び破損の発生状況は。

答 本年度1学期中に児童・生徒1人1台のタブレット端末の整備が完了しています。また、故障や破損の発生状況は、1学期終了時点で、落下による破損が3台、異物挟み込みによる破損が1台でした。

問 授業時間、授業時間外での使用、また、持ち帰りの検討状況は。

答 小学校では地域の良さへの気付きを広げていく学習で調べたことの共有や整理への活用、中学校の授業ではブレンドーションを作成する学習で写真の自由な操作しながら発表内容を考えることへの活用、また、部活動でお互いの姿を撮影し合い、動作の改善に役立てたり、校外学習で現地での情報収集に役立てたりするなどの活用をしています。家庭への持ち帰りは、登校が困難な場合にも、オンラインにより、学校と児童・生徒、学校と家庭、児童・生徒同士のつながりを保つためにタブレット端末を活用できるよう準備を進めています。

問 教員の研修状況は。



様々な場面への端末の活用を

その他の質問

●伊勢崎市地球温暖化対策実行計画について

●公園における樹木管理について

防災対策について

問 防災対策における女性の視点での対応と今後の考えは。

答 令和元年の台風19号の際、多くの課題が挙げられたことから、避難所運営マニュアルの見直しを行い、避難所開設時の基本的な対応手順の改善を図り、昨年度からは、全ての避難所に担当職員を任命し、各避難所に女性も配置することを基本として、避難所開設時には女性への配慮も行える体制づくりを心掛けています。今後の考えとして、避難所における女性専用及び要配慮者のスペースは、避難所担当職員が事前に確認すべき事項として避難所運営マニュアルに記載しており、担当職員は事前に現場を確認し、施設状況に合わせたスペースの配置を検討し、避難所で女性の方も安心して生活ができる環境整備を進めます。

防災備蓄品の充実の考えは。

問 災害に備えて防災倉庫に備蓄している食料品や生活用品は、使用期限等を考慮して随時入替えを行っています。個別に必要な物品は、非常時持出品として避難者自らが準備していただくことを周知、啓発していますが、避難生活が長期化するなど、環境に応じて必要となる生活用品や液体ミルク、

問 防災対策における女性への配慮は

答 女性に配慮した体制づくりを心掛けます



党 明 党 田部井美晴

栄養補助ゼリー等の調達は、企業との協力協定により対応していきます。

子育て支援における紙おむつ等支給事業の導入について

問 子育ての必需品で最も経済的負担が大きい紙おむつ等の支給についての考えは。

答 乳幼児用の紙おむつや日常生活用品の普及により、育児の負担軽減や衛生面の向上が確保される一方で、その経済的負担が家計に影響を与えているものと認識しています。子育てを取り巻く環境の変化を踏まえ、既存事業の見直しも含め、総合的かつ効果的な子育て支援の在り方について研究していきます。

その他の質問

●英語学習への支援について



子育て支援として紙おむつの支給を



決算特別委員会審査

本会議で決算特別委員会に付託された議案について慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

一般会計

歳入

市税

市民税のうち、個人分の収入未済額の減額理由は。

継続的な収納対策のほか新たにスマホ収納も開始したことによる納付機会の拡充及び期別の催告書発送等によるものと考えられます。

コロナ禍による法人分の業種別合計税額が前年度から増減した業種は。

税率改正による影響額を除き、増額となった主な業種は、卸売業、小売業、運輸業及び通信業であり、減額となった主な業種は、製造業及び金融保険業でした。

市たばこ税のうち、市たばこ税の減額理由は。

令和2年4月1日からの健康増進法の一部を改正する法律の全面施行及び税率の段階的な引上げに伴う小売価格の値上げ等により、売り渡し本数が対前年度比6・3%、1786万3094本減少したためです。

分担金及び負担金

負担金のうち、新型コロナウイルス感染症拡大による登園自粛等に伴う保育所保育料の減額及びそれに伴う財政措置は。

当該施設単独の臨時休園または登園自粛による減額は110万6940円、令和2年4月10日から5月31日まで一律に登園自粛要請を行ったことによる減額は3457万3400円であり、減免による減額は国、県及び市の法定割合による公費負担に振り替えられます。

放課後児童クラブ保育料事由別減免人数及び全利用児童に占める割合は。生活保護を受けている場合による減免が4人で0・5%、市民税非課税世帯に属する場合による減免が67人で8・7%、市民税均等割のみ課税世帯に属する場合による減免が17人で2・2%、合計88人で11・4%です。

財産収入

財産運用収入のうち、株式配当金の内訳は。

株式会社群馬銀行が844万237円、伊勢崎ガス株式会社が180万円、株式会社エフエムぐんまが2万7000円、持ち株はあるものの群馬テレビ株式会社及びサンデンホールディングス株式会社については配当金はありませんでした。

諸収入

受託事業収入のうち、常備消防受

託料及び委託料等の予算を参考に算出しました。

土木費

道路橋りょう費のうち、橋りょう調査委託の調査結果は。

機能に支障が生じていないとされる区分1が110橋、機能に支障が生じていないが予防保全の観点から措置を講ずることが望ましいとされる区分2が29橋、機能に支障が生じる可能性があり、早期の措置が望ましいとされる区分3が21橋、緊急に措置を講ずるべき状態であるとされる区分4はありませんでした。

消防費

消防団へ配備されたエンジンカッター、チェンソー及び油圧救助切断機の訓練状況は。

令和2年10月に消防団幹部に対し訓練を実施したものの、各方面隊での訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い実施できませんでした。

教育費

教育総務費のうち、修学旅行キャンセル料等支援事業における対象学校数及び中止に伴う対応は。

四ツ葉学園中等教育学校を含む全ての小中学校35校が対象であり、28校において、日帰りの旅行を代替として実施しました。

小学校費のうち、心臓集団検診委

託事業収入4億2853万円の内訳は。佐波郡玉村町からの消防事務受託の経費として、人件費3億7835万1000円、管理運営事業3777万5000円、車両等整備事業1124万7000円、消防機器整備事業74万3000円及び救急医療整備事業41万4000円です。

雑入のうち、電子計算業務負担金受入金の減額理由は。

基幹情報システム開発事業及び市民向け通知プリント事業の終了に加え、基幹システムの公開により、経費が削減された結果、負担金の減額に反映されたためです。

市債

減収補填債における税目の内訳は。

市民税法人税割分が1億1030万円、利子割交付金分が1680万円、及び法人事業税交付金分が320万円、並びに新型コロナウイルス感染症に係る令和2年度限りの措置として、新たに対象税目とされた地方消費税交付金分が1億5870万円、市たばこ税分が8420万円及び地方揮発油譲与税分が1060万円です。

一般会計

歳出

総務費

総務管理費のうち、オンライン日本語学習支援事業費補助金の内訳及び実績は。

託の検診結果及び効果は。

これに対し、小学1年生の4・8%、86名及び小学4年生の4・9%、94名が有所見者となり、令和2年度から小学4年生での検診を新たに追加したことにより、心疾患の早期発見及び突然死予防の効果がありました。

小型自動車競走事業費

特別会計

勝車投票券発売における本場と民間ポータルサイトの収益率の比較及び本場発売の促進対策は。

固定費を除く変動費のみで試算すると、本場の収益率は約22%、民間ポータルサイトの収益率は約12%で、収益率に差があることから、本場での勝車投票券購入者向けのファンサービスを企画し、本場発売の増加につなげていきたいと考えます。

学校給食センター事業費

特別会計

給食費の滞納者数の前年度比較及び就学援助の実績は。

滞納者は対前年度7人増の2033人であり、学校給食に係る就学援助費は、延べ2774人に対し、計4399万7487円を支給しました。

介護保険

特別会計

ふれあいの居場所づくりの開催状況は。

体温計及び消毒液等の感染症対策

新型コロナウイルス感染症防止を考慮した遠隔授業及び受講者の募集にかかる費用を対象経費として補助するもので、フィリピン、ペルー、インドネシア、ブラジル国籍等43人が受講し、日常生活に必要な日本語能力が十分でない外国籍住民に対し、安定した学習環境を確保することができました。

民生費

社会福祉費のうち、福祉医療費助成金の減額理由は。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した子供の受診控えや手洗い及び消毒の徹底など子供の衛生環境の変化が影響していると考えられます。

衛生費

保健衛生費のうち、新外来検査センター運営費協力金の内容及び実績は。

1日当たりの医師の件数が県の会計年度任用職員の単価になったことで生じた不足額7400円に、開設日数の163日及び本市と玉村町の合計人口に対する本市の人口案分率を乗じた額を、運営に必要な経費として交付したもので、令和2年8月17日から令和3年3月31日までに694人が受診し、全員にPCR検査を行いました。

労働費

雇用調整助成金申請に係る社会保険労務士費用を補助対象としたことによる効果は。

166件の申請のうち、社会保

決算特別委員会名簿

◎委員長 ○副委員長
◎長沼宏泰 篠塚秀之 長谷田公子
○田部井美晴 新藤 靖 原田和行
伊藤純子 高橋宜隆 藤生浩二
内田 彰 田島 勉 細谷泰治
大木 光 多田 稔 堀地和子
北島元雄 田村幸一 馬庭充裕
小暮笑鯉子 手島良市 森田 修
佐藤智則 野田文雄 山越清彦



決算特別委員会

物品購入支援を行ったものの、1930回の計画のうち、732回の開催にとどまりました。

水道事業

企業会計

老朽管の更新状況は。

水道事業経営戦略における計画事業費の3・8%増となる21億円余りの



問 地方交付税の増額理由は。
答 普通交付税の本算定において、基準財政需要額は当初予算見込額とほぼ同程度であったものの、基準財政収入額が、当初予算見込額に対して市民税が約1億9000万円の減、固定資産税が約2億3000万円の減となったことが影響し、増額したものです。

令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第7号)
問 地方特例交付金の使途は。
答 住宅借入金等特別税額控除による減収分に2億6104万1000円を、環境性能割の臨時的軽減による減収分、内訳として自動車税分に2363万4000円、軽自動車税分に1229万1000円をそれぞれ補填します。

問 見直しに伴い改正が必要となる様式の件数は。
答 本条例案により改正する様式が2件、そのほか規則、要綱等の様式が1829件、合計1831件です。

伊勢崎市押印等の手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例案

総務委員会

本会議で常任委員会に付託された議案などについて慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

常任委員会審査

付託された11議案は、原案のとおり認定すべきと決定しました。

審査の結果概要

付託された11議案は、原案のとおり認定すべきと決定しました。

病院事業

問 飲用浄水設備増設工事の効果は。
答 災害拠点病院の機能を維持する観点から整備したもので、非常用電源装置による電気の確保と同様に6日間程度対応できる、飲用浄水を確保することができるようになりました。

企業会計

事業開始時は下水道接続人口が少ない状況であり、処理費用の利用者への転嫁が膨大な負担とならないよう単価を抑えてきましたが、公営企業会計への移行に伴い、経営戦略の見直しを行う予定であり、その過程で単価を検討していきたいと考えます。

問 汚水処理原価に対する使用料単価の考え方は。
答 事業開始時は下水道接続人口が少ない状況であり、処理費用の利用者への転嫁が膨大な負担とならないよう単価を抑えてきましたが、公営企業会計への移行に伴い、経営戦略の見直しを行う予定であり、その過程で単価を検討していきたいと考えます。

公共下水道事業

企業会計

171件、190万8786円の支払いを猶予しました。

事業費により14・4キロメートルの更新を実施しました。

問 新型コロナウイルス感染症の影響により水道料金の支払いが困難となった生活困窮者の支払猶予の件数及び金額は。
答 171件、190万8786円の支払いを猶予しました。

令和2年度 各会計決算

(単位：円)

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計		100,989,393,695	97,790,648,524	3,198,745,171
特別会計	小型自動車競走事業費	21,614,841,085	21,070,587,176	544,253,909
	学校給食センター事業費	2,007,261,300	1,970,281,641	36,979,659
	国民健康保険	19,739,574,472	19,269,378,824	470,195,648
	後期高齢者医療	2,379,819,373	2,370,887,820	8,931,553
	介護保険	17,188,569,243	16,633,113,533	555,455,710
企業会計	水道事業	収益的	4,359,003,114	776,454,164
		資本的	1,389,753,700	△1,673,462,530
	公共下水道事業	収益的	2,636,691,944	99,827,175
		資本的	1,381,406,840	△838,035,145
	農業集落排水事業	収益的	445,436,054	20,816,388
		資本的	222,771,000	△118,747,575
	特定地域生活排水処理事業	収益的	13,286,881	1,501,066
		資本的	10,288,000	△1,888,380
	病院事業	収益的	16,442,685,441	217,451,268
		資本的	880,953,000	△1,201,706,355

令和3年度 各会計補正予算

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	補正額	計
一般会計(第5号)		76,789,844	262,801	77,052,645
一般会計(第6号)		77,052,645	38,090	77,090,735
一般会計(第7号)		77,090,735	1,107,674	78,198,409
特別会計	小型自動車競走事業費(第1号)	21,245,844	543,253	21,789,097
	学校給食センター事業費(第1号)	2,139,463	52,218	2,191,681
	国民健康保険(第1号)	18,723,454	2,411	18,725,865
	介護保険(第1号)	17,091,413	561,362	17,652,775

結果 付託された3議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

文教福祉委員会

伊勢崎市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例案

問 宮郷小学校放課後児童クラブを廃止するに至った経緯は。
答 本クラブは一時的な待機児童対策として設置したもので、利用者が年々減少し、本年度中に新たな民設クラブが設置予定であり、今後も利用定員の充足が見込まれるため本年度限りでの廃止を決定しました。

問 廃止に向けた今後の対応は。
答 保護者へ向け、クラブ廃止の説明及び来年度の利用希望者への地区内の民設クラブの案内を行う説明会を10月上旬に開催した後、利用全般に関する不安及び心配事の相談の場や同地区内の民設クラブによる説明の場を設け、安心して新年度を迎えられるよう丁寧に対応していきたいと考えます。

伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

問 デジタル化推進に向けた民間の特定教育・保育施設等への補助の状況は。
答 一例として、業務効率化を図るソフト購入に対し、国及び市の折半による保育対策総合支援事業費補助金を令和元年度及び昨年度で交付しました。

令和3年度伊勢崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)
問 保険者機能強化推進交付金及び保険者努力支援交付金の増額理由は。
答 高齢者の自立支援や重度化防止に対する保険者の取組結果により交付額が決定され、市の取組状況に対する評価指標の得点が、前年度と比較して全国平均の得点を上回ったためです。

結果 付託された5議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

経済市民委員会

伊勢崎市都市公園条例の一部を改正する条例案

問 伊勢崎市民プールの廃止に伴う今後の予定及び解体整備の費用見込みは。
答 ホームページ及び広報紙等により周知を行い、令和4年度から解体整備工事に着手する予定であり、その費用は解体整備工事費のほか設計業務委託料や不用品の処分費用等を含め総額1億2000万円ほどを予定しています。

問 公認水泳プールの廃止に伴う今後の各種大会の実施は。
答 市内に競技用の50メートルプールはなくなるものの、周辺自治体にある施設を活用し、実施できるよう対応していきます。

令和3年度伊勢崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 補正の理由及び補正額の積算根拠は。
答 これまでの実績値を基に、1人当たりの支給見込額7万2400円に9月末までの申請見込者数33人を乗じた額のほか、新たな変異株の出現等の感染拡大リスク等も考慮して算出しました。

結果 付託された2議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

建設水道委員会

市道路線の廃止について

問 市道(伊)21385号線の廃止理由は。
答 水路として利用され、道路としての機能がない現状を鑑み、法定外公共物としての管理が適切と考えられるためです。

問 境下武士地内において廃止予定道路が多い理由は。
答 土地改良事業である境下武士農業基盤整備促進事業の進捗のためです。

市道路線の認定について

問 市道(伊)51335号線の接続先は。
答 東武鉄道高架線の側道として築造が計画されている、都市計画道路7129号線に接続される予定です。

結果 付託された3議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ×…否決

議案番号	議案名	議決日	結果
3	伊勢崎市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例案	9.29	●
4	伊勢崎市議会会議規則の一部を改正する規則案	9.29	●

●…採択 ➡…繼續審查 ✕…不採択 —…審查未了

受理番号	件名	付託委員会	結果
1	安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るための請願	経済市民	×

| 陳情 |

- ・ 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情(第4号/総務委員会へ送付)
- ・ 野良動物、野鳥に関する陳情(第5号/経済市民委員会へ送付)

| 市長からの報告 |

- | | |
|-------|--|
| 8月30日 | 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について（第11号、第12号）
令和2年度伊勢崎市土地開発基金運用状況について（第13号）
令和2年度伊勢崎市美術品等取得基金運用状況について（第14号）
令和2年度伊勢崎市健全化判断比率の報告について（第15号）
令和2年度伊勢崎市資金不足比率の報告について（第16号） |
| 9月29日 | 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について（第17号） |

議会基本条例の制定に向けて

議会基本条例とは議会における最高規範として制定するものであり、令和元年6月に議会改革調査特別委員会設置以降、これまで同委員会を中心に本条例案について協議が行われました。

今後、制定に向けて市議会としての動きがありました際には本紙や市ホームページにてお知らせしていきます。



議会改革調査特別委員会

マチイロで市議会いせさき

無料アプリ**マチイロ**を利用して、スマートフォン
やタブレット端末で市議会いせさきをいつでもどこ
でも読むことができます。

マチイロの主な特徴

- 市のホームページに接続しなくてもアプリで広報紙を読めます
- ページめくりや拡大・縮小などの操作も簡単にできます
- 気になる記事はメール添付やSNSの投稿などに利用できます。



利用までの流れ

- ①App Store・Google Playで **マチイロ**を検索し、アプリをダウンロード。
 - ②個人設定で「お住まいの地域」などを設定。
 - ③登録完了。発行日に最新の広報紙が配信されます。
- ※アプリのダウンロード及び利用は無料ですが、情報を受信する際の通信料は利用者の負担です。また、アプリで表示される広告は伊勢崎市議会とは関係ありません。

議案等の議決結果

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ×…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
73	令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	付託なし	8.30	●
74	令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認について	付託なし	8.30	●
75	令和2年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.29	○
76	令和2年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.29	○
77	令和2年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.29	●
78	令和2年度伊勢崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.29	○
79	令和2年度伊勢崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.29	○
80	令和2年度伊勢崎市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.29	○
81	令和2年度伊勢崎市水道事業の決算認定について	決算特別	9.29	○
82	令和2年度伊勢崎市公共下水道事業の決算認定について	決算特別	9.29	●
83	令和2年度伊勢崎市農業集落排水事業の決算認定について	決算特別	9.29	●
84	令和2年度伊勢崎市特定地域生活排水処理事業の決算認定について	決算特別	9.29	●
85	令和2年度伊勢崎市病院事業の決算認定について	決算特別	9.29	●
86	伊勢崎市押印等の手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例案	総務	9.29	●
87	伊勢崎市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.29	●
88	伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.29	●
89	伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.29	●
90	伊勢崎市都市公園条例の一部を改正する条例案	経済市民	9.29	○
91	令和3年度伊勢崎市一般会計補正予算(第7号)	総務	9.29	●
92	令和3年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計補正予算(第1号)	総務	9.29	●
93	令和3年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計補正予算(第1号)	文教福祉	9.29	●
94	令和3年度伊勢崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	経済市民	9.29	●
95	令和3年度伊勢崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)	文教福祉	9.29	●
96	市道路線の廃止について	建設水道	9.29	●
97	市道路線の認定について	建設水道	9.29	●
98	市道路線の変更について	建設水道	9.29	●
99	人権擁護委員候補者の推薦について なかじま ひろもと 中島 啓元(西久保町二丁目)	付託なし	9.29	●
100	人権擁護委員候補者の推薦について わたなべ とみ え 渡辺 富恵(西久保町二丁目)	付託なし	9.29	●

会議録で市議会をもっとくわしく

市議会の本会議や委員会での発言を記録した伊勢崎市議会会議録は、市役所市民情報コーナー(市役所東館1階)や図書館等でご覧いただけます。
また、伊勢崎市のホームページから、会議録の検索・閲覧ができますので、ぜひご利用ください。

会議録検索システム

「子育て」や「税金」などの身近なキーワードで、関連する発言内容を検索することができます。

●検索方法

- ①任意のキーワード検索
- ②発言者の氏名・役職指定検索
- ③会議名の指定検索
- ④会議の期間指定検索
- ⑤①～④の組合せ検索



次回定例会日程表(予定)

11/30	火	本会議
12/ 2	木	本会議(一般質問)
12/ 3	金	本会議(一般質問)
12/ 7	火	総務委員会
12/ 8	水	文教福祉委員会
12/ 9	木	経済市民委員会
12/10	金	建設水道委員会
12/16	木	本会議

本会議をインターネット配信しています

本市議会は開かれた議会を目指して、本会議のインターネット配信をしています。パソコン、スマートフォン等により、生中継のほか、録画配信で本会議の様子をご覧いただけますので、ぜひご覧ください。



請願・陳情の提出の方法

請願は、市民の皆さんが国・県または市に要望を述べることをいいます。

請願は、年齢や国籍などを問わず誰でもすることができますが、1名以上の紹介議員が必要です。

請願書には邦文を用いて、請願の趣旨、提出年月日及び請願者の住所を記載し、請願者の署名または記名押印(請願者が法人の場合は、法人の名称及び所在地を記載し、代表者が署名または記名押印)をお願いします。

形式については、下の様式を参照の上、作成してください。(様式例は、市議会ホームページ上(下記QRコード参照)からダウンロードできます。)提出は、郵便でも構いません。

なお、請願の内容や対象は特に制限はありませんが、実際には市議会の権限に及ぶ範囲のものでなければなりません。

受理した請願書は、所管の常任委員会に付託し、そこで慎重に審査しますので、2つ以上の常任委員会の所管にまたがるようなものについては、それぞれの常任委員会に個別に付託できるよう、別々の請願書にしてください。

陳情の場合も様式は請願書と同じですが、紹介議員は必要ありません。なお、受理した陳情は陳情送付表にまとめ、所管の常任委員会に送付します。

[提出先(持参・郵送)] 議会事務局議事調査課(市役所議事堂1階) 〒372-8501(住所不要)伊勢崎市議会議長 宛

【表紙】

請 願 書

紹介議員 ○○○○
(署名または記名押印)

【内容】

年 月 日
(提出年月日)

○○に関する請願 (陳情)

伊勢崎市議会議長
○○○○ 宛

請願(陳情)者
住所

氏名(署名または記名押印)

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)事項

